

首領岩瀬爭議其後、状況左記ノ通り
記

一、事業主側

工場主側ニ於テハ九月二十五日爭議團側ヨリ提出スル要求ニ對シ九月二十八日付ヲ以テ豫告手當十四日分、解雇手當三十日分及九月分ノ賃銀ヲ支拂ヒスヘキニ付九月三十日午後一時ヨリ全四時迄ニ受取ラレシメシト内容証明郵便ヲ以テ各職工ノ自定ヘ發送セルカ工場主側ハ後記ノ如ク態度頗ル強硬ニシテ是レ以上讓歩スル意志ナク又何人ノ調停ヲモ希望セサル核
標ナリ

二、岩瀬側

一、爭議團側ニ於テハ毎日約二十名迄本部ニ集合工場主側ノ回答ヲ待テツ、アリタルカ九月二十九日前揚、如ク日給及解雇手當ノ支拂ヒヲ為スヘキ通知ヲ受ケタルヲ以テ今日之レヲ持寄り協議シタルカ右内容ニ満足スルフト能ハス九月分ノ賃銀ノミニヲ受取ルフト、シ通知状ヲ一括シ郵便ニテ工場主ニ返送セリ、斯クテ九月三十日午後三時職工代表トシテ上田賢次田中正三郎、兩名工場ニ出張職工全部、九月分ノ給料ノミヲ受領爭議團本部ニ於テ各人ニ交付セリ

三、交渉状況

山前揚職工代表田中上田、兩名カ給料ヲ受取ルヤ